

やる気・やさしさ・根気強さのある子どもを育てる ～あいさつ・返事をする 命を大切にする 感謝する～



南っ子だよ

家庭・地域版

文責 長崎市立南長崎小学校 校長 入江寿紀

南長崎小学校「長崎っ子の心を見つめる教育週間」がスタート！

6月18日（日）から6月24日（土）までの1週間は、南長崎小学校「長崎っ子の心を見つめる教育週間」です。命について考え、命を大切にするために大切なことをそれぞれの学年に応じて学んでいきます。この取組は、平成16年度から始まりました。今年も、小学校から高等学校までそれぞれに教育週間を設定し、保護者、地域の皆様が学校を訪れ、授業参観や子どもたちとの交流、先生方との語り合いなどに取り組みます。今年で20回目を迎えます。

本日19日の全校朝会の中では、命はかけがえのないものであること、大切なものであること、自分を大切にすること、周りの友達を大切にすることなどを話しました。「命」について、戦争と平和の面から考えさせたり、普段の生活の中で周りの人たちと仲良くすることの大切さの中から考えさせたりしています。命を大切にすることは、自分を大切に、周りの人たちを大切に精一杯生きることです。ご家庭でも、命の大切さや、命がこれまで途切れることなくつながってきたことのごさ、すばらしさなどを話してみてもはいかがでしょうか。家族の大切さに気づき、家族を大切にすることも命を大切にすることだと思います。愛のある家族からは優しく思いやりのある子どもたちが育つとも言います。テレビやインターネットから離れて、顔を合わせ、じっくりと話をしてみてもはいかがでしょうか。

運動会の様子 ⑤



☆15日（木）の6時間目に南長崎小学校の代表委員会が開かれました。子どもたちは、学校生活をよりよいものにするため、話し合いをしています。自分たちで課題を発見し、その解決方法を考え、実践するのです。今回の取組は、「感謝の気持ちを伝えよう」ことです。「ありがとう」でいっぱい为学校にするために、4年生以上の各クラスの代表が話し合いました。真剣な話し合いに感心させられました。これからの実践が楽しみです。